

正履歴

頁	章	修正日	
1	1.1	2024/11/22	ひまわり 8・9 号では約 10 分間で衛星から見える地球全体を観測でき、気象擾乱等の監視・追跡に威力を発揮している ( Bessho, et al., 2016) 。
2			参考文献 K. Bessho, et al., "An introduction to Himawari-8/9 – Japan's new-generation geostationary meteorological satellites", J. Meteor. Soc. Japan, vol. 94, no. 2, pp. 151-183, 2016.
3	1.2		前節で述べたように、ひまわり 8・9 号の AHI はひまわり 7 号の放射計よりも観測バンド数が大幅に増加した。
3	1.2.1(1)		図 1-2-1 積乱雲の影に入る下層雲 (可視画像) 太陽高度の変化に伴い下層雲が積乱雲の影に入り観測が困難となる事例。左画の赤丸内の下層雲が右画像で影に入り見えなくなった。
4	1.2.1(1)		それぞれの詳細については「1.2.45 各バンドの画像及び差分画像の特性」で述べる。
4	1.2.1(1)		図 1-2-2 削除 <del>(出典：NPOESS (National Polar orbit Operational Environmental Satellite System))</del>
5	1.2.1(2)		図 1-2-3 削除 <del>(出典：NPOESS)</del>
18	1.2.4		図 1-2-19 の変更
18	1.2.4		図 1-2-20 の変更
26			図 1-2-30 の変更
55			GOES-R Program Office (NOAA Satellite and Information Service), 2015-2016: ABI Bands Quick Information Guides, available at <a href="https://www.goes-r.gov/mission/ABI-bands-quick-info.html">https://www.goes-r.gov/mission/ABI-bands-quick-info.html</a>
55			(ひまわり 8 号のサンプル画像の公開について) <a href="https://www.data.jma.go.jp/sat_info/himawari/image.html">https://www.data.jma.go.jp/sat_info/himawari/image.html</a>
56			・ 気象庁／気象衛星センター： (ひまわり 8・9 号) <a href="https://www.data.jma.go.jp/mscweb/ja/info/info.html">https://www.data.jma.go.jp/mscweb/ja/info/info.html</a> (バンドの特徴、画像利用) <a href="https://www.data.jma.go.jp/mscweb/ja/prod/product.html">https://www.data.jma.go.jp/mscweb/ja/prod/product.html</a>
79	2.1		しかし、衛星画像による雲の分類で使用するにおいて雲のタイプの名称はについては便宜上、地上観測における雲のタイプ (雲形) と成因や構造的に類似したものを衛星画像での判別による雲のタイプへ準拠して適用している。
85	2.5.1		2.5.1. 地上から見た雲写真と衛星画像比較事例 <del>Ci のみの雲域 (衛星から判別される雲型)</del>



